

2026年5月25日  
株式会社新出光

## 新出光、特高受電拠点に太陽光導入 受電設備改造不要の新設計を『Oplan』で初採用 HFDフーズ防府工場へ453.12kW設置、年間約295tのCO2削減へ

株式会社新出光（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長兼グループCEO：出光泰典）は、太陽光発電システム第三者所有モデル（初期費用のかからない太陽光自家消費モデル）サービス名称『Oplan（ゼロプラン）』をハチ食品株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：高橋慎一）グループ企業であるHFDフーズ株式会社（本社：山口県防府市、代表取締役：高橋慎一）の防府工場へ設置いたしました。今回の事例は、特別高圧受電の拠点において、従来は大規模なコストや工期を要していた特高改造を行わずに、太陽光発電を導入したものです。この設計手法は、当社サービス『Oplan』として初めて採用しました。

これにより、大規模拠点における再エネ導入の選択肢を広げ、企業の環境経営をさらに加速させます。



### 「特高改造」の障壁を解消

従来、特別高圧受電設備を有する大規模拠点において太陽光発電を導入する際、既存の受電設備自体の改造（特高改造）が必要となることが一般的でした。これに伴う高額な工事費用や長期化する工期は、企業が導入を検討する上での大きな障壁となっていました。

この度、当社は特高改造を伴わない設計方法で太陽光発電システムの設置を実現いたしました。本手法の確立により、導入コストの抑制や工期の大幅短縮などの導入ハードルを大幅に下げることが可能となります。今後の大規模施設における再生可能エネルギー活用の可能性を大きく広げます。

今回設置された太陽光発電設備の発電容量は453.12kWで、一般家庭125世帯分の年間使用電力量を賅うことが可能となります。同サービスの設置により、施設で使用する電気の一部をCO<sub>2</sub>を排出しない再エネ電気に置き換えることが可能となり、年間のCO<sub>2</sub>削減量は約295.1tを見込んでおります。

### 初期投資・維持管理・遮熱対策が「0円」の『Oplan（ゼロプラン）』とは

『Oplan』は、新出光がおお客様の屋根や駐車場、遊休地に太陽光パネルを無償で設置する第三者所有モデル（PPA）です。お客様は、発電された電気を使用した分だけお支払いいただくシンプルな仕組みとなっております。今後も、『Oplan』を通じて、お客様と共に再生可能エネルギー電源の創出、社会全体の環境負荷低減に取り組んでいきます。

- ・初期投資が0円：初期の設備投資費用はかかりません。
- ・維持管理が0円：導入後の設備におけるメンテナンスの費用はかかりません。
- ・遮熱対策が0円：ゼロプランにより設備費0円で、屋根の劣化軽減や遮熱効果のメリットが生まれます。

HP：<https://www.eco-idex.com/> 〈Oplan導入事例も多数掲載しております。〉

2026年5月25日  
株式会社新出光

## HFDフーズ株式会社について

本社 : 〒747-0825 山口県防府市大字新田字築地2062番地の3  
代表者 : 代表取締役 高橋 慎一  
設立 : 1973年6月  
資本金 : 100百万円  
URL : <https://www.hfd-foods.co.jp/>

### 当リリースに関するお問合せ先

株式会社新出光 電力事業課担当 村上 電話 : 080-9057-8788  
株式会社新出光 広報担当 久良木・笠茂 電話 : 092-291-4134